

行政



桂川町長

井上 利一

新年、明けましておめでとうございます。
皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと
心からお慶び申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻が激しさを増す中、イ
スラエルとハマスの戦闘が勃発するなど、対立の火種が飛
散・拡大し、不安を募らせる年でした。一刻も早い停戦が
実現できないものかと苛立ちを禁じ得ません。

また、猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、よ
うやく落ち着きを取り戻していますが、パンデミックがも
たらした影響の怖さを痛切に感じるとともに、体験者とし
て学ぶべきことを忘れてはならないと思う次第です。

国政においては、政治とカネの問題が取り沙汰され、先
行き混沌とした状況にありますが、国民の信頼が得られる
安定した政治の遂行が求められていると思います。

一方、明るいニュースもありました。スポーツ界におけ
る目覚ましい活躍です。3月のWBCの優勝を皮切りに、
サッカーやバスケット、ラグビーなど、日本選手の活躍は
私たちに感動と元気の原動力を与えてくれました。

さて、今年の本町の主な課題としては、県事業で要望し
ている県道豆田稲築線（九郎丸工区）の道路改良工事や老
朽化が著しい七浦ため池の改修工事、土師保育所の建て替
えに伴う認定ことも園建設推進、ふくおか県央環境広域施
設組合の新ゴミ処理施設計画の促進、産業廃棄物処理施設
計画に対する対応などが挙げられます。

また、ソフト面では、教育・福祉の充実を図るとともに、
子育て支援事業や地域コミュニティの活性化、文化・スポー
ツ活動の推進、王塚古墳の保存と活用、桂川町誌の編さん
事業などに積極的に取り組んでいきたいと考えています。

本年が皆様にとって健康で幸せ多い年でありますことを
心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

